

平成25年度

「学生によるオレンジリボン運動」 鳥取短期大学 実施報告書



実施主体 幼児教育保育学科 1年生有志20名

実施内容 平成25年10月19～20日の大学祭にて啓発活動

①事前に取り組んだ内容

オレンジリボン運動について授業で知り、その後自分たちで活動をしたいと思い、どのような活動が行われているかを調べた。そして、大学祭でブースを設けることになり、調べたことをポスターにしたり、倉吉児童相談所の協力を得て配布物を準備したり、来客者にメッセージを記入してもらう立て看板を制作したりした。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

オレンジのTシャツと倉吉児童相談所から借用したジャンバーを着用し、ブースにて広報活動を行った。子どもたちのための募金活動や、来客者のメッセージを立て看板に貼った。オレンジリボン運動についての説明を行ったり、子どもに風船を配ったりして、来客者との交流を図った。

③「オレンジリボン運動」を終えての感想等

オレンジリボン運動を始めた時には、正直どんなことをするのかよく分からなかったが、みんなで活動をするのはとても楽しかった。児童虐待防止についてより詳しい知識を身につけることができたし、地域のオレンジリボン運動の取り組みにも目を向けるようになるなど、良い機会になった。

その後、地域の児童養護施設で遊びボランティアをさせてもらうことになった。メンバーが交代で土日にかけて、宿題を見たり、一緒に遊んだりしている。今後一層学びを深めて、子どもたちとのかかわりに生かしていきたいと思う。

